

若者の仲間づくり支援事業の概要について

令和7年9月1日
千葉県

事業の経緯

少子化の要因の一つは「未婚化」、若い世代の出会いの機会の減少

①少子化に関する若い世代の意識等調査（令和6年度）

行政に求める婚活支援施策として、単なる婚活支援ではない出会いのイベントが、婚活イベントと並び、求められていることが分かった。

【一部抜粋】

婚活と呼称しない、異業種交流会等の出会いのイベントの開催：50.1%

婚活イベントの開催：50%

②県若手職員によるプロジェクトチーム（令和6年度）

部局横断的な若手によるプロジェクトチームで、当事者目線のアイデア検討。

【アイデア例】

- ・スポーツ観戦における観戦者同士の交流を絡めたイベント
- ・マラソンイベントにおける完走後の参加者同士の交流の場づくり
- ・県内の観光名所を巡るイベント 等

経緯を踏まえて...

ミラチバプロジェクト

～未来につながる、未来をつくる千葉での出会い～

官民連携により、若者の出会いや繋がりを県全体で応援していく



若者が仲間に出会える千葉県へ

ちば若者みらい応援会議の設置

背 景

県全体で若者を応援する機運を醸成するためには、市町村や、民間企業・団体との連携・協力が必要

ちば若者みらい応援会議の設置

○目的

県全体で若者を応援する機運醸成を目的に、県、市町村や民間企業、団体などが互いに取組の方向性を共有し、情報共有及び連携した取組を実施する。

○会議の方向性

若者の応援に資する好事例の
共有・意見交換

若者からの意見の吸い上げ・
その実現に向けた検討

効 果

各地域における若者応援
の機運の向上

自治体と企業・団体が
連携した若者応援の取組
の実施

若者の仲間づくり支援事業 「ちば部」 発足

若者同士がスポーツやグルメなどの趣味や関心があることでつながり、自然と深い仲間ができる「部活動」のような、地域密着型のコミュニティを発足。



事業スキーム

県が県内の企業等と連携して「ちば部」の中に様々な部活動チームを立ち上げ、チームごとの交流イベントの中で若者が仲間をつくっていく事業スキーム。



現在、募集中のイベント①

ちば部キックオフ/チーム野球(第1弾)

「千葉ロッテマリーンズ観戦交流イベント」 【チーム野球】

- ①開催日時 9月27日(土)午後3時から
- ②開催場所 ZOZOマリンスタジアム
- ③開催内容
 - ・試合前練習見学会
 - ・千葉ロッテマリーンズ 対 北海道日本ハムファイターズ 観戦イベント
- ④参加費用 3,000円
- ⑤募集定員 100名
- ⑥協力団体 株式会社千葉ロッテマリーンズ
キリンビバレッジ株式会社



現在、募集中のイベント②

ちば部/チームマラソン(第2弾)

「木更津ブルーベリーRUN」における マラソン交流イベント【チームマラソン】

- ①開催日時 10月5日(日)午前11時から
- ②開催場所
ポルシェ・エクスペリエンスセンター東京
天然温泉 湯舞音 袖ヶ浦店(交流イベント)
- ③開催内容
3時間耐久リレーマラソン、交流イベント
- ④参加費用 7,500円
- ⑤募集定員 30名
- ⑥協力団体 きさらづスポーツコミッション
株式会社新昭和



ちば部広報用動画広告について



ちば若者みらい創出プロジェクトチームの発足

20代～30代の若者が、当事者目線の意見を互いに交換し、議論することにより、ミラチバプロジェクトにおける若者支援の新たな事業アイデアを創出

ちば若者みらい
応援会議

- ・若者の応援に資する好事例の共有及び意見交換
- ・若者からの意見の吸い上げや、その実現に向けた検討

ちば若者みらい
創出プロジェクトチーム

- 「ちば若者みらい応援会議」の下部組織
ミラチバプロジェクト賛同企業の若手社員等が構成員
- ・事業アイデアの企画
 - ・「ちば若者みらい応援会議」への提案

委員の皆様へのお願い

○若者の仲間づくり支援「ちば部」への支援と協力
・イベントや交流会の主催、連携、場の提供など

○貴団体、会員企業等に所属する若者の皆様への
イベント等への参加の呼び掛け



千葉県マスコットキャラクター
チーバくん